

注册会计师 教材精讲班 会计

情形 1:

根据表 13-2 中的数据, 甲公司的有关账务处理如下:

表 13-2 单位: 万元

年份	期初摊余成本 (A)	实际利息收入 (B=A×10%)	现金流入 (C)	期末摊余成本 (D=A+B-C)
2×13 年	1 000	100	59	1 041
2×14 年	1 041	104	59	1 086
2×15 年	1 086	109	59	1 136
2×16 年	1 136	114	59	1 191
2×17 年	1 191	118*	1 309	0

甲公司的有关账务处理如下 (金额单位: 元):

(1) 2×13 年 1 月 1 日, 购入乙公司债券。

借: 债权投资——成本 12 500 000
贷: 银行存款 10 000 000
 债权投资——利息调整 2 500 000

(2) 2×13 年 12 月 31 日, 确认乙公司债券实际利息收入、收到债券利息。

借: 应收利息 590 000
 债权投资——利息调整 410 000
贷: 投资收益 1 000 000

借: 银行存款 590 000
贷: 应收利息 590 000

(3) 2×14 年 12 月 31 日, 确认乙公司债券实际利息收入、收到债券利息。

借: 应收利息 590 000
 债权投资——利息调整 450 000
贷: 投资收益 1 040 000

借: 银行存款 590 000
贷: 应收利息 590 000

(4) 2×15 年 12 月 31 日, 确认乙公司债券实际利息收入、收到债券利息。

借: 应收利息 590 000
 债权投资——利息调整 500 000
贷: 投资收益 1 090 000

借: 银行存款 590 000
贷: 应收利息 590 000

(5) 2×16 年 12 月 31 日, 确认乙公司债券实际利息收入、收到债券利息。

借: 应收利息 590 000
 债权投资——利息调整 550 000
贷: 投资收益 1 140 000

借: 银行存款 590 000
贷: 应收利息 590 000

(6) 2×17年12月31日, 确认乙公司债券实际利息收入、收到债券利息和本金。

借: 应收利息	590 000
债权投资——利息调整	590 000
(2 500 000-410 000-450 000-500 000-550 000)	
贷: 投资收益	1 180 000
借: 银行存款	590 000
贷: 应收利息	590 000
借: 银行存款	12 500 000
贷: 债权投资——成本	12 500 000